

## 凡 例

1. この目録は国立国会図書館が昭和25年に前田家より寄託をうけ、昭和43年あらためて寄贈をうけた前田正名関係文書357冊（和装綴込）の内容を主題別に分類したものである。
2. 資料1点ごとの目録記述は原則として、1)筆者（作成者） 2)題名 3)内容摘記 4)年代 5)用紙 6)所収冊子番号（請求記号）の順とした。  
題名は書翰および中央官省・地方官衙間の照会・上申等は形式を統一したが、ほかはなるべく原題を生かすように努めた。欠題のもので編者が附した題名には〔 〕をつけた。内容は閲覧の便を考え編者が摘記したが、細微をつくしたものではない。用紙については、作成者推知のため、農商務省野紙のものはN、各府県野紙はKの記号を附した。所収冊子番号がイタリックのものは1冊全部がその資料であることをしめす。
3. 略年譜は閲覧の便を考え編者が作成した。
4. 文書全体の性格およびこの目録での資料分類の仕方については次頁の解題を参照されたい。
5. この目録の編纂は法律政治課憲政資料室の有泉貞夫が担当した。

## 解 題

「前田正名関係文書」は憲政資料室に収蔵されている他の文書とはやや異った性格の資料群なので、その内容および分類について簡単な説明をしておきたい。

この文書は比較的はやい時期、おそらく前田正名の在世中に、既にいま見る形に和装製本されていたものと思われる。その大部分は美濃版茶表紙で、ほとんどに題簽紙が附されている。しかし題簽紙に書かれた表題は綴込まれている文書の内容をカバーできないものが大部分なので、本目録では一応無視した。

文書の大部分は農商務大書記官（明治17～18年）農商務省農・工局長、次官（明治22～23年）在任中の資料であり、その前後の資料はあまり多くない。

文書中、量的にも最も大きな比重を占めるのは『興業意見』編纂関係資料である。これについては、「政府の殖産興業政策を公示した書、本書は農商務省が編纂し、明治前期の経済危機にひんした産業界の現況およびその原因を述べ、殖産興業の実行方針を定めたもので、その後の政府産業政策の根幹となった歴史的文献（日本近代史辞典）」といった一般的評価があたえられ、明治史研究の基本史料の一つとして『明治前期財政経済史料集成』第18～20巻におさめられ、これまでも多くの研究に利用されて来た。

今回、文書の再整理と目録作成にあたり、はじめ留意したのは、『興業意見』編纂の際に調査収集されながらも活字にならず、これまで利用の機会を得にくかった資料を確かめることであった。その目的で『興業意見』の〈定本〉とその草稿類・地方府県からの報告等の記述の異同を対照するうちに、『興業意見』には〈定本〉と全く異なる構想——〈未定稿〉構想がはじめにあり、それによって調査・編纂が進んでいたのが、最後の段階で編纂方針に重大な変更がおこり現在知られている〈定本〉に帰結したことがほぼ明らかとなった。

そしてこの変更は、それによって多くの資料が日の目を見れなくされただけでなく、編纂方針の変更自体が多面的な検討に価いする問題を含んでいるように思われる。

そこでI. の『興業意見』編纂関係資料は①明治17年5月以降数次に亘って農商務省から地方府県へ発せられた質問・回答、②『興業意見』編纂の具体的意図と出来上りの全体像を提示する目的で17年8月小部数印刷し地方官および農商務省高官に配布された〈未定稿〉、③17年12月太政官の允裁をうけ付けにされた〈定本〉を中心に、それぞれの準備草稿を作成順序に従って排列するよう努めた。〈未定稿〉と〈定本〉の目次大項目の関連はつぎのようである。

〈未定稿〉	綱領	緒言	欠項	時弊	参考	戒慎	統計	方法
	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
〈定本〉	綱領	緒言	現況	原因	参考	精神	国力	地方 方針

（——内容同一、——内容部分的に共通、⋮対応するが内容全く異なるもの、対応関係は文書93冊所収の目次対照表による）

Ⅱ. は財政当局者の同意が得られず挫折した『興業意見』当初の構想を、農商務省単独でも実現すべく、その体制づくりと事業費捻出のために明治18年前半に前田が企画実施した書記局を中心とする機構改革関係の資料である。

Ⅲ. は松方デフレに天候不順が重なり地方経済が疲弊の極に達した明治18年夏、農商務省は「済急趣意書」を発し省内高官に全国8農区を分担巡回させ国民に「自力更生」を督励した際の資料。前田はこの企画の中心であり、自身も東海・北陸農区へ出張したがこの際の地方官衙の報告類はXの地域に排列した。

Ⅳ―Ⅺの財政・金融・農商工業等の各項目は便宜的な分類をおこなったにすぎない。ただし、在来産業中より輸出向重点部門を選び、その育成のため資金貸与・荷為替を軸に生産過程にまで政府が強力に干渉し、さらにその成果を「直輸出」に結びつけて「商権」を回復し国力の増進をはかるという前田独特の殖産興業構想に関連する資料が大部分である。

Xの地域区分は「興業意見」のそれに従った。

Ⅺは明治22年2月前田が農商務省へ復帰し「農商工調査」を企画した時期の資料である。農・工務局長を兼任した前田は22年6月両局に臨時取調掛を設置し、まず調査書式・項目検討のため各種農産品目についてのサンプル調査と大阪府全体の調査をおこない、これによって23年1月以降本格的な各府県「農事調査」に着手したが、あらたに農相に就任した陸奥宗光と衝突して農商務省を追われ、調査事業は中断された。

● I『興業意見』編纂関係

○ 地方調査

- 興業意見取調二付地方調査ノ問題 第1回 勸業急要務問答及取調例 第2回勸業上ノ意向取調 第3回 農家收穫米販売ノ便否及利害取調 第4回 法律金融事業ノ実況取調 第5回 農商工ノ形勢取調 第6回 勸業上ノ質問(第2回々答ニ対スル再質問) 明治17年5月以降 N浄書 1
- 第1回質問回答 第1冊 福岡・大分・佐賀・熊本・宮崎・鹿児島・根室 第2冊 茨城 第3冊 静岡・山梨・滋賀・長野・宮城・岩手・青森・秋田・山形 第4冊 大分 第5冊 東京・京都・大阪・兵庫・長崎・函館・群馬 第6冊 石川 第7冊 富山・福井・鳥取・岡山・広島・山口・和歌山・徳島・高知 K 2-8
- [第1回々答追加] 地種反別戸口及代価10万円以上ノ産物統計愛知・三重・千葉・福島・山口・愛媛 K 42
- [第1回々答追加] 茨城県製糸場調・同県製糸改良増殖見込 明治16年 K 42
- [第2回々答] 京都・大阪(2冊)・兵庫・静岡・山梨・埼玉・千葉・福島・宮城・岩手・山形・秋田・滋賀・岐阜・長野・新潟・福井・石川・富山・岡山・広島・和歌山・高知・徳島・福岡・大分・佐賀・函館・根室 K15冊 12-36
- 第三回々答追加 興業意見 卷16-26中ノ「農家收穫米販売上ノ利害及便否ノ実況」等定本欠落分 兵庫・愛知・富山・石川・和歌山・徳島・大分・熊本・宮崎 K 37
- [第4回々答] 興業意見 定本卷16-26中ノ項目欠落分ニ相当 京都・兵庫・愛知・山形・石川・富山・和歌山・徳島・福岡・大分・熊本・宮崎・札幌 N 9
- [第5回々答追加] 興業意見 卷15「地方ノ情勢」中定本欠落分 東京・新潟・茨城・栃木・三重・静岡・滋賀・青森・山形・山口・愛媛・高知・大分・熊本・鹿児島・札幌・根室 K朱訂・N 10-11
- [第6回々答] 勸業要務着手方法 興業意見定本完成後回答 京都・兵庫・三重・愛知・山梨・神奈川・埼玉・千葉・滋賀・岐阜・長野・群馬・福島・宮城・岩手・秋田・山形・福井・石川・富山・新潟・鳥取・島根・岡山・広島・山口・和歌山・徳島・高知・福岡・大分・佐賀・熊本・宮崎・函館・札幌・根室 明治18年1-2月 K4冊 38-41
- [第6回々答] 勸業要務着手方法 興業意見成稿後調査回答 静岡・東京・茨城・栃木・青森・愛媛・長崎・鹿児島ヲ除ク各県 明治17年12月以降N 4冊 44-47
- 地方調査 第1回 茨城違算訂正 K 167
- 地方調査 第4回 法律金融京都 K 167
- 地方調査 第三回 農家收穫米愛知 K 167
- 地方調査 第2回 勸業上ノ所見福岡・愛知 K 167
- 地方調査 第5回 府県ノ情勢山形・札幌・根室 K 167
- 地方調査 第5回 々答京都・大阪・山梨・千葉・神奈川・群馬・長野・岐阜・福島・宮城・岩手・秋田・富山・福井・鳥取・岡山・広島・福岡・佐賀・宮崎・兵庫 K 朱訂 163
- 愛知県勸業上最急要務答案 K 42
- 地方調査問題 草稿 府県勸業上要務取調問題 意見書八篇中ノ要領同上要領ノ細項 N 156

○ <未定稿>関係

- 興業意見未定稿草稿 目録 N浄書 290
- 興業意見未定稿草稿 綱領草案同改注(第1-第6) N浄書・朱訂各1部 289
- 興業意見未定稿草稿 綱領草案(時弊・参考・戒慎・統計混在) N朱訂多 289
- 興業意見未定稿草稿 将来ノ計如何(緒言ニ関連) N 290
- 興業意見未定稿草稿 緒言ノ表式説明 N 93
- 興業意見総説 未定稿緒言末尾部分ニ相当興業意見編別構成ノ解説 N朱訂 290, 296
- 興業意見未定稿草稿 緒言断簡(表題ハ「興業意見原稿零冊」トアリ) N 253
- 興業意見未定稿草稿 欠項断簡 N朱訂 87, 289
- 興業意見未定稿草稿 第7参考書丙 N 62
- 興業意見未定稿草稿 参考甲 N 88
- 興業意見未定稿草稿 参考甲 第2金属製品 第3藍 N 293
- 興業意見未定稿草稿 戒慎 N浄書 290
- 興業意見未定稿草稿 参考 2N 88
- 興業意見未定稿草稿 統計甲 N 57
- 興業意見未定稿草稿 統計甲ノウチ製作物・農産物価額数量等 N 296

- 興業意見未定稿草稿 統計甲ノウチ織物陶器漆器金属器改良目的 N 浄書 63
- 興業意見未定稿草稿 統計2 埼玉 N 93
- 興業意見未定稿草稿 統計丙 N 90
- 興業意見未定稿草稿 統計丁 N 朱訂多 91
- 興業意見未定稿草稿 方法甲細目列举 N 93
- 興業意見未定稿草稿 方法甲 N 浄書 93, 241
- 興業意見未定稿草稿 方法乙ノ早期ノ草稿 N 朱訂多 92
- 興業意見未定稿草稿 方法乙 興業銀行設置方案 N 290
- 興業意見未定稿草稿 第六方法書乙ノ部 第1興業貸附着手ノ順序 N 朱訂 290
- 興業意見未定稿草稿 総目録・綱領・欠項適例書・参考乙・同第二・同丙 N 6冊 57—61
- 興業意見未定稿草稿断簡 欠項・時弊ニ関連 N 293, 295
- 興業意見未定稿原稿綱領 欠項 時弊 参考甲(上・下) 同丙 同丁 戒慎統計甲同乙(2冊)方法乙 N 朱訂 12冊 107—118
- 興業意見未定稿原稿 目録 綱領 欠項 時弊 参考甲(上・下)同乙 同丙 統計甲(2冊)方法甲 同乙(2冊) N 浄書 13冊 94—106
- 興業意見未定稿 帙題簽紙ニ全26冊ノウチ統計乙 方法甲・乙合9冊未成トアリ 帙入 17冊 119—134
- 興業意見未定稿 統計乙ノウチ群馬・栃木・秋田 132
- 興業意見未定稿 統計丙 活版・N 86
- 興業意見未定稿 方法乙 活版 135
- 興業意見未定稿 活版定本作成ノタメノ朱訂本 活版 20冊 151のみイ・ロ 136—154
- 興業意見目次 未定稿・定本対照 N 朱字浄書 93

○ <定本> 関係

- 興業意見定本草稿 緒言 N 朱訂多 296
- 興業意見定本草稿 廃案綱領ノウチ原因・地方 N 87
- 興業意見定本草稿 綱領 N 156
- 興業意見定本草稿 原因第2・第6 N 87
- 興業意見定本草稿 精神第4其1・其2アリ N 朱訂多 158
- 興業意見定本草稿 精神第2・第3ニ相当スルモ異同大 N 87
- 興業意見定本草稿 精神第4ノウチ其2・其3ハ空欄 N 朱訂 159
- 興業意見定本草稿 国力1 160
- 興業意見定本草稿 地方1 摘要 N 朱訂 163
- 興業意見定本地方ノ部雛型 興業県雛型・京都府雛型 N 朱訂 93
- 興業意見定本巻16—27草稿 勸業急要務事項調査回答ノ補訂 興業意見未定稿統計乙ノ部原稿ヲ修正 K 朱訂多 22冊 64—85
- 興業意見定本草稿 地方5 長野県旧稿 N 朱訂 164
- 興業意見定本草稿 地方2—12ノウチ増加資金調 N 165
- 興業意見定本草稿 地方13ノウチ農商工損益及金融比較一覽表雛型 166
- 興業意見定本草稿 方針1 N 朱訂 168
- 興業意見定本原稿 廃案綱領 N 155
- 興業意見定本原稿 原因 N 朱訂 157
- 興業意見定本原稿 国力2 N 161
- 興業意見定本原稿 国力2 第4 N 162
- 興業意見定本原稿 方針1農務部 N 朱訂 169
- 興業意見定本原稿 活版未定稿ニ朱訂活版・N 朱訂 30冊 170—199
- 第一回興業意見 全冊 30冊 203—232
- [第1回興業意見廃案綱領]松方大蔵卿ノ反对ニヨリ廃棄サレタモノ 山県有朋・伊藤博文ノ題字所載 201, 202
- 興業意見正誤表 N 200

○ 編纂事務

- 諸向ニ質問セル件名簿 各員調査担当細目(興業意見ノ最モ初期ノ構想力) 明治17年4月 N 朱訂 289
- 勸業急要務問答及取調例 N 浄書 290
- 前田正名照会案 神奈川県令宛 県下実況内密調査依頼 附, 埼玉県調査雛形 明治17年4月27日 N・埼玉県野紙朱訂 289
- 事務分担録 興業意見編纂事務分担 明治17年8月 N 53
- 前田正名照会案 府県宛 急要問答調査報告依頼 明治17年8月 N 296
- [興業意見150部配布先控] N 浄書 297
- 前田大書記官伺案 農商務卿宛 地方調査ノ欠陥 府県長官ニ面談ノ必要 明治17年9月 N 233
- 興業意見未定稿回収依頼 各局課長・書記官等宛 明治17年12月16日 N 297

- 興業意見編纂事務事項 綱領等校合ノ件 明治17年12月18日 N 233
- [前田正名演説]興業意見ノ精神ハ方法甲乙ノ部ニアルコト N 233
- 農商務・大蔵卿伺案 太政大臣宛 興業意見完成ニ際シ府県長官へ内訓ノ件 附, 同内訓案 明治17年12月 N 233
- 前田正名書翰写 品川大輔宛 興業意見允裁事情・大蔵卿意見等報知 明治17年12月26日 N 233
- 雑件簿 調査出張職員トノ往復通信 興業意見印刷原稿交付覚 明治17年8月迄 N 54
- [地方調査ニ関スル府県往復通信]公文・書翰・電信綴 43
- 地方調査ニ関スル前田大書記官照会控 各府県宛 明治17年5—8月 N 7通 43
- 府県往復文書 調査及ビ興業意見未定稿配布ノ件 明治17年 48
- 書信送達証印簿 明治17年7—9月 49
- 府県電報 各府県産額10万円以下ノ物産調査関係公信 明治17年11月 K 50
- 地方照会電信 第1回質問及ビ興業意見未定稿回収関係公信 明治17年11—12月 K 51
- 興業意見未定稿配布領収書綴 52
- 興業意見書印刷之義会計局江通知案伺 明治17年11月22日 N 55
- 勸業課員出頭日録 各府県勸業課員事務連絡 N 55
- 書中要領千葉・茨城 K 42

## ● II 農商務省改革

### ○ 構想

- 改革議案明治18年1月 N 237
- 農商務省改革序次 機構改革日誌 明治18年1月26日—4月6日 N朱訂 234, 235
- 改革ノ要領 1. 端緒 2. 書記局事務取扱 3. 農商工務ノ方針 4. 三ヶ年間奨励スヘキ事業費 N朱線抹消 238
- 農商務卿演説案 機構改革方針 N 233
- 官吏服務上ノ事ニ付省中一般へ達 明治18年2月 294
- 農商務大輔下命ノ議案 明治18年3月 N 237
- 品川大輔各局長へ演説弁口達 明治18年3月 N 237
- 品川農商務大輔訓示 機構改革ノ趣旨 明治18年3月 N草稿・浄書共 238
- [前田正名訓示案]法律規則立案ニツキ 人事ヲ尽シ時機ヲ失フヘカラサルノ要旨 N草稿・浄書共 238
- 前田正名演説筆記 農商務省改革ノ主旨 改革ノ事項 各員へ賞詞 主任ノ事余談 明治18年4月11日 N草稿・浄書共4部 235, 238
- 前田正名口達主意 第三・四課判任官以下ニ対シテ口達 明治18年4月11日 237
- 前田正名(カ)[農商務省改革ニ関スル所感]時世オヨビ信用ニツイテ N 235

### ○ 事業および経費

- [農商務省各局]法規類調成予定期限表 235
- 農務局 法規類調成予定期限表 明治18—21年 朱注 297
- [明治18年ヨリ三カ年間事業表]事業起手ノ年度雛形 法律規則諸設置其他ノ方法ニ係ル経費概算 着手年月ナラビニ実施見込取調書 N 237
- 明治18年度事業費伺 237
- 明治18年事業費 238
- 法律規則諸設置項目 N 238
- 明治18年度経費予算総括調書 N 236, 237
- 経費節減達案明治18年3月27日 N草稿 238
- 農商務省経費節減ニ係ル達書 予算費目中ヨリ厩費・各局掛新聞雑誌購求費廃止ノ件他 明治18年 N 236
- 経費節減勸業費増加計画表甲乙 乙ハ地方勸業銀行設置計画 N 238
- 品川弥二郎書翰 前田正名宛 経費節減費目ノコト 明治18年3月25日 238
- 品川弥二郎書翰 前田正名宛 経費節減18年度ヨリ着手ノコト 明治18年3月27日 282

- 書記局第 課統計係予算 N 282

### ○ 事務分掌

- 農商務省処務規程案 附, 改正関係上申書類 N朱訂 233
- 農務・商務・工務・書記四局ノ分局ヲ設クルノ議 定数・事務分掌 N 233
- 農務局主管事務取調書 N 236
- 農務局各課事務条項 N 235
- 書記局事務条項案 附, 人事異動関係書類 N 233
- 書記局第二課事務条項 N 238
- 書記局第二課事務条項及内規 N 236

- 書記局第三課各掛事務取扱手続 N 237
- 統計掛将来着手スヘキ事務ノ見込 294
- 人事考課・職員履歴
  - 書記局第一課各掛分人名簿 N 237
  - 書記局職員配置担当表 N 238
  - 書記局第四課人事異動 N 234
  - 書記局第四課各部事務担当割 明治18年4月15日 N 237
  - 書記局第四課転入人名簿 明治18年4月9日 N 236
  - [書記局第四課職員意見及ビ担当希望科目]12名意見書 241
  - 某[静雄]書翰 前田正名宛 工部省ヨリ前田ノモトヘ転属希望 265
  - 荒川新一郎願書 前田正名宛 工産調査専任希望 附, 同調査手続 明治18年5月 258
  - 下郡山節騰上申書 前田正名宛 辞意撤回 明治18年6月 247
  - [農商務省官等人員俸給表]本省・千住製絨所・新町紡績所・愛知紡績所・富岡製糸所・北海道事業管理局・駅通局 N朱訂 245
  - 石原書記局第4課課長代理中日記 職員考課 明治18年6月10日—22日 297
  - [書記局第四課職員考課表] N 237
  - 書記局第三・四課内規 職員考課 N朱訂 56
  - 書記局第三・四課事務取扱心得 附, 職員履歴書雛形 233
  - 書記局第三・四課員履歴書 122名 N浄書 239
  - 職員履歴書平塚定二郎・鳴門義民・山口矯介 241
  - 職員履歴書坂根与四郎・廻武彦 234
  - 草薙尚志履歴書 247
  - [職員略歴]中島泰雄・芝山宗太郎 N 297
  - 職員履歴山崎喜都英 N 297
- その他
  - 農商務省出版物印刷費書上 N 233
  - 農工商公報発行ノ義ニ付上申書 附, 雛形・配布先・印刷費見込 明治17年 N 233
  - 宿直掛之義ニ付 達書二件 N 236
  - [産業調査ノタメ府県ヘ職員派遣ノ達書案]附, 取調概目 N 297

### ● III 济急・農区巡回

- 地方経済改良議
  - 山県内務卿 地方経済改良議写 明治18年2月 N 242
  - 地方経済改良ノ議写 259
  - 太政大臣照会 松方農商務卿宛「地方経済改良議」ノ件 明治18年3月27日 N 242
  - [地方経済改良議ニツキ意見案] N 242
  - 地方経済改良議ニ関シ答申案4件 N 294
  - 地方経済改良ノ議ニ付農商務卿意見案 太政大臣宛 259
  - 農商務卿意見書案 太政大臣宛 内務卿上申地方経済改良ノ議中当省関係ノ条件ニ関スル意見 N 草稿2部 277
- 济急趣意書
  - 济急趣意書草稿 N朱訂・活版共4部 245, 249
  - 济急趣意書 246
  - 济急機宜 N 247
- 農区巡回
  - 農区巡回辞令案 明治18年5月 N朱訂 245
  - 各農区巡回旅費概計表 N 245
  - 協議廉書農区巡回ノ件 N 247
  - 出張書記官心得案 1. 本省ノ精神ヲシテ人民ニ通徹セシムヘキ手段 2. 勤勉ヲ奨励スヘキ手段 3. 貯蓄心ヲ透起スヘキ手段 明治18年 N草稿版浄書 245
  - 八農区出張官心得 書勤儉奨励手段等 明治18年6月 N草稿・蒟蒻版共 249
  - 出張官申合書 N 245
  - 八農区出張官申合書 出張中応待要領 N草稿・浄書 249
  - 農商務省達案 府県宛 勤勉貯蓄奨励ノタメ書記官出張ノ件 明治18年 N 245
  - 農区巡回ニ際シ通信・報告・統計掛冀望 明治18年6月 247
  - 農区巡回員興業意見ニ係ル答振 興業意見施設ノ模様府県官郡区吏又ハ有志者ヨリ諮問ヲ受ケタル場合ノ答振 興業銀行設立詮議ノ模様同上 247
  - 前田大書記官東海・北陸ニ農区巡回通知案 附, 日程オヨビ巡回趣旨 明治18年6月 N 297
  - 三要点演説草稿 貯蓄・労働ノ注意・節儉 N朱訂 249
  - 巡回ノ件 各府県ヨリ回答 石川・福井・愛知 明治18年6月 K 297

- 山梨県ヨリ巡回通知書回答 明治18年7月29日 K 246
- [農商工業視察ノ為メ奏任官巡回旅費減額ノ上申] N 245
- 本省経費繰上御渡及一時繰替ノ儀伺 明治18年5月 245
- 書記官月俸一部供出願書 明治18年6月 N 249
- 書記局第3課有志者義掲金高並人名 N 249
- 判任官府赴任旅費金額調附, 旅費予算明細書 249
- 某書翰前田正名宛 判任官拠出金使途 N朱訂 265
- 大日本報徳社規則草案 明治18年6月 247

#### • IV 財政・金融

##### ○ 興業銀行

- 興業銀行設立之主意書 紙幣整理成功後ノ金融政策意見 N朱訂・浄3部 289
- 興業銀行設立許可ノ主意 5カ条(方法乙ニ関連) N 289
- 興業銀行条例并ニ定款ノ要旨 条例6カ条, 定款37カ条(方法乙ノ原案カ)N朱訂 289
- 興業銀行定款ノ要領 目的・名称・本支店ノ位置 資本 貸付ノ抵当及ビ期限 貸付ノ請求及ヒ貨附金ノ交付 本行営業ノ区域 重役ノ組織 N 289
- 興業銀行設立方案 方法乙所収案ノ原案カ N朱訂・附箋及ビ浄書各1部 289
- 興業銀行設立方案 所管問題ニ関シ朱訂多 N朱訂 289
- 日本興業銀行設立主旨ノ説明 総旨不動産抵当ノ貸附 府県郡区ノ貸附 興業証券政府ノ補助 結論 N浄書 264
- 日本興業銀行条例発行ノ件 N 264
- 日本興業銀行条例草案 総則 職員 営業 政府ノ監督 雜則 仮規則 N264 空欄多シ 264
- 日本興業銀行条例草案 全47条 組織 職員 営業 興業証券 政府ノ監督 雜則 N 264
- 日本興業銀行条例草按 N 306
- 日本興業銀行条例草案 全62条 N朱訂多 264
- 興業銀行条例[草案]全63条 組織 職員 営業 興業保債券 政府ノ監督 雜則 265
- 日本興業銀行条例草案説明 逐条説明 N 264
- 日本興業銀行定款 全109条 N朱訂 264
- 興業要則[及ヒ理由] N 241
- 興業要則 306
- 興業資本局設立方按 甲乙丙 甲一資本金華族ヨリ募集 乙一一般人民ヨリ募集 丙一資本金国庫ヨリ農商務省へ委託 N 264
- 興業資本局設立方按 甲 華族財本運用 N 306
- 興業資本局設立方按 乙 株式募集 N 306
- 某上申摘要 興業銀行営業上ノ義ニ付口頭上申 264
- [条例及ビ定款ニ対スル山梨県令意見] K 265
- 興業銀行ハ各地方ニ設クルヲ得策トスルノ理由 N朱訂 265
- 某府(県)興業銀行定款 全113条 責任権限年限位置 資本金・株券職員 政府ノ監督 株主總會 貸附 興業保債券 實際報告利益分配積立金 N附箋朱訂 265
- H. レースレル 興業銀行条例草案意見書 明治17年10月14日 N 264
- H. ロイステル 地券銀行設立ノ理由弁明 小野清照訳 明治18年5月 N朱訂 265
- 北垣京都府知事伺 農商務卿宛 物産改良ノ為メ銀行設立ノ義 附, 銀行組織
- 目的補助 明治18年 K 264
- 北垣国道 物産改良ノ為メ銀行設立ノ義ニ付伺 大蔵・農商務卿宛 明治18年4月 N浄書 247

##### ○ その他

- 岩倉具視 財政ノ儀ニ付愚考 大隈・寺島・伊藤・佐野宛 明治13年7月
- 大阪出張出納局罫紙 283
- [ ]誠一 国立銀行上ノ儀ニ付意見書 第33国立銀行罫紙 288
- 大三輪長兵衛意見書 紙幣交換準備金蓄積方法 明治13年8月 288
- ノックス, J. D. 日本財政ノ景況 大蔵省罫紙 283
- [セルマン氏意見書抜粹]紙幣整理意見 N 296
- セルマン氏抜粹 紙幣整理方法ニ係ル論説 N 93
- 中橋和之・広津直人 金銀貨幣ノ取引公許ノ沿革概略 明治15年 N浄書 283
- 山田海三(第287国立銀行取締役)意見書 大日本帝国国立銀行根拠店設立ノ儀 明治14年 283
- 日本銀行定款 全91条 N 291
- 横浜正金銀行申合規則 明治14年5月 同行罫紙 291



- 大蔵省達 正金銀行宛 預入金運用ノ件 大蔵省罰紙 292
- 神鞭知常 横浜正金銀行別段預金実況 1. 別段預金高総差引表・直輸先国名及ヒ物品ノ区分表 2. 保証ノ直輸出会社及ヒ物品ノ区分表 3. 毎荷主直輸物品ノ区分表 4. 横浜迄ノ荷為替元貸渡統計区分表 5. 横浜迄毎銀行ノ荷為替物品区分表 6. 毎銀行横浜迄ノ荷為替元貸渡高運転割合比較表 明治14年6月3日 292
- 預入金概則太政官ニ於テ修正ノ分 附, 預入金概則 大蔵省罰紙 292
- 別段預金運転規則 292

## ● V 商業関係

### ○ 貿易

- 福田乾一(横浜同伸会社)歎願書 正金銀行荷為替取扱法之義ニ付 明治15年11月 同社罰紙 286
- 外国為替取扱ニ関スル大蔵省命令書類 横浜正金銀行宛 外国為替金取扱規程 同件ニ付駐外領事へ訓条 駐外領事大蔵省関係公務取扱規程 明治15年2月 N 296
- 内海兵庫県令書翰写 大蔵卿宛 正金銀行海外為替保護ノ議 明治18年5月20日 K 258
- 第33国立銀行米国輸出荷為替ノ履歴 附, 精糸原社事業ノ略記 明治13年回銀行罰紙 285
- 小河善司・原田二郎・茂木惣兵衛建議 内務・大蔵卿宛蚕種輸出禁停之儀 明治12年4月12日 288
- 原田二郎意見書 銀貨相場高騰防止ノタメ蚕種輸出停止ノ件 288
- 各国輸出入品価額比較表 明治15年 285
- 貿易事務心得方条目 明治13年 大蔵省罰紙ノ2部 292
- 事務処弁委任之条件 292
- 三井物産会社巴里支店事務章程 同社罰紙 291
- 安藤太郎書翰 前田正名宛 上海糸・綿・海産物ノ取引状況 明治18年6月20日 上海 総領事館罰紙 297
- [大博覧会以降巴里府下日本物品需用変化ニ就キ報告] N 284
- 寺見機一 露国浦潮港本邦産小麦粉需用ノ現況 明治16年7月 N 283
- 在外領事名簿 N 93

### ○ 直輸出

- 茂木惣兵衛他 聯合生糸荷預所設立願 大蔵卿宛 明治13年11月 286
- 直輸製糸内地為替組方手續 横浜正金銀行罰紙 285
- 直輸品正金銀行前為替運用規程 大蔵省罰紙 292
- 大谷幸蔵 蚕種直輸費金拝借願一件書類 明治15年 285
- 高橋新吾(紐育領事)建議并報告写 外務大輔宛 生糸販売拡張ノタメ直輸出生糸価格引下ノコト 明治17年7月19日 N 271
- 杉村辰男願書 姫路永世舎陶磁器直輸出資金貸下 明治14年 283
- 池田清助・堀内信願書 前田正名宛 直貿易ノタメ若干金貸下願附, ロンドン出張顛末陳述 明治14年 286
- 池田清助(神戸市)歎願書 兵庫県令宛 雜貨商業回復 明治16年 286
- 池田清助他2名歎願書 前田正名宛 直輸荷為替ノ件 附, 神戸区長添書 県令 271
- 宛願書 明治17年10月8日 271
- 池田清助 直輸貿易大問屋開設ノ部見書 明治17年11月
- 松尾儀助(起立工商会社) 浜田篤三郎(丸越組)意見書 荷受店ヲ内地ニ設クルコト 物貨大売捌店ヲ海外ニ設クルコト 貿易会社設立ノコト等 明治17年10月 270
- (丸越組海外直売店)池田清助他2名書翰 正金銀行神戸支店宛 外人雇入ノ件 直輸荷為替借用ノ件 明治17年12月8日 ペン書 258
- 円中孫平請願書 大蔵卿宛 工芸品輸出振興ノタメ貸下金年賦返納願 明治18年4月 259
- 扶桑商会委託輸出入売買品取扱規程 291
- 五代友厚 直接貿易意見書 288
- 原田二郎 直輸方法部見前田正名宛 附, 直輸物産増殖及流通方法 明治14年3月 288
- [直輸出意見書]為替運用ノ便ヲ以テ直輸出ノ道ヲ開キ製産者及会社ヲ誘掖スルノ趣意 明治14年 292
- マン, J書翰訳 商務局長宛 明治17年1月30日 N 283
- マン, J(ベルギー)前田正名直貿易意見書書評 明治15年 283
- マン, J和欧貿易意見大蔵卿宛 明治15年 283
- 大橋伊三郎(福島県)他建議 横浜売込問屋ノ弊害矯正ノコト 明治18年5月 259
- 運輸
- 日本形船舶増減表 明治10—16年 N 241

- 堀基 共同運輸会社ノ義二付内願 農商務卿宛 同社船舶政府買上ノ上貸下願 附、横濱神戸間一航海平均予算 明治18年3月 同社罰紙 241
- [共同運輸会社要望書]資本ノ不足・営業ノ不利ニツイテ 同社罰紙 241
- 某意見書 三菱会社・共同運輸両社営業ヲ政府ニ収益スヘキコト 明治18年 259
- 永峯弥吉 鉄道布設草案 明治17年4月 N 93
- 甲武馬車鉄道設置願關係書類 藤波治助(埼玉)等鉄道設置願 東京府知事宛 明治17年4月 甲武馬車鉄道会社規則 明治17年4月同社申合定款 甲武馬車鉄道工事予算表 298
- 鉄道会社創設主旨概略 291
- 大倉喜八郎 運輸方法愚見 伊東万吉・遠武秀行宛 明治16年 283

○ 同業組合

- 同業組合条例 N浄書 293
- 同業組合条例案 307
- 同業組合ニ関スル事務取扱之儀ニ付伺案 明治18年4月 N 241
- 同業者団結意見 商工業者団結規約ノ事 農民団結規約ノ事 培養ノ事 全国貨物ノ運送費ヲ調査スル事 陸運ノ便ヲ開ク事 海外輸出品検査ノ事 東京大阪ニ限り商法公立学校ヲ立テル事 大阪商法會議所罰紙 293
- 工務局 勸業会問題 工業者同業組合法 工業上傭主被傭者間并師弟間ノ取締法 明治17年1月 294
- 今西直次郎(京都府)建議及書翰写 前田正名宛 蚕糸組合準則ノ件 明治17年11月 269
- 足利工商会特別商標組合規約 附、普通織物貼用印紙 明治17年 270
- 蚕糸業組合準則(明治18年達) 明治18年11月2日 N 307
- 蚕糸組合準則 N 282

○ 取引所

- 株式取引所条例 N改正部分朱書 291
- 度量衡・米商会社・株式取引所三条例案 N 281
- 茂木惣兵衛平沼専蔵願書 農商務卿宛 横浜株式取引所維持方之義ニ付再応願書 附、同取引所旧仲買人総代等願書 取引所肝煎宛 明治17年2月 同所罰紙 286

○ 特許

- 新形専用免許条例附、新發明専用免許条例 N 271
- 發明專売特許条例關係書類 i) [第1条原案・修正案] ii) [条例施行意見] iii) 太政官上申按 iv) 条例逐条説明 全37条 v) 發明專売特許規則全21条 附、書式 vi) 条例立案大体説明 vii) 西郷農商務卿 条例御制定ノ義ニ付上申 三条太政大臣宛 明治17年2月18日 viii) ツルーマンウード 政府ニテ起草セシ發明專売特許条例議按ニ付テ論ズ(英国工業議會雜誌抄訳1883年4月刊) ix) 独逸帝国發明專売特許条例 x) 同盟諸国工芸上所有權保護盟約按共議會記事抄訳(1880年) xi) 仏国專売特許条例 xii) 露国發明專売免許条例 xiii) 真崎照卿 索麵製造器械發明履歴書 明治17年9月 N 270

○ その他

- 商業慣習ノ概略并商売沿革ノ概略及附言 明治13年 288
- 商規33ヶ条慣習見込書 明治13年11月 288
- 商品倉庫条例草案 全58条 241

● VI 農業関係

○ 農政

- 農政八陣図 302
- 農政計画図表解説 未定稿 明治17年9月 同文3冊 273イ.ロ.ハ
- 繭糸茶農事ニ付新夕ニ巡回教師ヲ設置并府県へ達案 明治18年3月27日 N草稿・浄書共 238
- 勸業会停止ノ儀ニ付御達案伺 明治18年5月 N 245
- 織田完之書翰 前田正名宛 農政大綱趣意 明治18年6月9日 297
- 半井栄 日本農業之進歩 西欧トノ比較 N 269
- 山田敬三書翰 前田正名宛 力農者比較会開設方案 明治18年6月4日 258
- 全国力農者比較会開設方案 N 247

○ 蚕糸

- 蚕卵紙検査成績 N 282
- 山口矯介 建言前田正名宛 蚕業振興富国策 明治18年2月11日 N 282
- 山口矯介 蚕業作興意見概計 N 282
- 板原直吉(京都府等屬)他意見書 岩山農務局長宛 蚕糸集談会及ヒ勸業会ノ件 明治18年3月12日 N 294
- 茶

- 東京・京都・大阪ノ3府及ヒ兵庫外13県製茶ノ景況第一 明治18年 259
- 明治18年各地製茶ノ景況 N 259
- 茶園壺反歩ニ付培養製造損益比較 N 290
- 製茶上有功者篤志者事蹟取調 茨城・神奈川・千葉各県 K 267
- 製茶上有功特志者事蹟 茨城・栃木・神奈川・千葉 N 269
- 製茶再焙器械ノ儀ニ付米人ホーウエン氏ト談話ノ顛末 269
- 茶輸出表 明治元年一同15年 N 285
- 前田書記官江差出候調書控 開港以來製茶貿易ノ実況概略及改良ノ目的 明治17年3月 N 283
- [製茶貿易意見] N朱訂 293
- 中央茶業組合 露国旅行調概略 同組合罫紙 241
- 砂糖
  - 菓子用砂糖取調概略 N 294
- 米
  - 米商会所条例 N改正部分朱書 291
  - [米納意見] 283
- 果樹
  - 福羽逸人意見書 葡萄害虫予防 附, 条例案 明治年5月21日 N 258
  - 愛知県 葡萄害虫駆除達 明治18年6月 295
- 畜産
  - 牧畜開墾ノ実況并将来ノ見込 明治17年12月 N 269
  - 協同乗馬会社仮規則 明治18年4月 活版 247
  - 井上謙造 貸与種牛馬頭数調 N 258
  - 各府県へ貸下牧畜事業ニ関スル資金一覽表 明治18年5月 258
  - 奥田賢美 馬匹改良策建議 明治18年5月 258
- 林業
  - 山林局各課事務条項 297
  - [官林収入額調] 296
- 水産
  - 織田完之上申書 農商務卿宛 水産局創設ノ儀 明治16年4月 269
  - 水産政務計画図表解説 明治17年10月 275
  - [水産拡張意見書] N 87
  - 水産制度条目 293
  - 水産局試業課 水産救荒篇 N 247
  - 漁村ヲ維持スル為ニ貸金ノ事 293
  - 山本由方 漁村積金并支出法 附, 各地漁村維持法ノ概略 N 247
  - 魚油蠟品解説書 N 259
  - 缶詰油漬ノ製法書 大蔵省罫紙 285
  - 海豚採油予算 N 247
  - 水産物輸出入調 港別比較三ヶ年明細表 明治14年—16年 N 280
- その他
  - 明治18年各地方麦製茶養蚕概況 247
  - 明治18年 麦作蚕茶概況及ヒ暴風雨水雷災ノ概況 明治18年6月29日 297
  - 米大麦小麦種子代価肥料代価人夫賃ノ調 N 241
  - 虫害蚕病予防条例取調委員ノ義ニ付伺 N 236
  - 蒟蒻粉製産地方ノ実況 N 267, 269
  - 福羽逸人 阿利機繁殖論 N 269
- VII 工業関係
  - 紡績・織物
    - [綿・麻系紡績概況] 重立チタル製造所ノ員数及其設置所製造高代価職工ノ数材料ノ産出高二相当スル製造所ヲ有セザル地方固有ノ物品アルニモ抱ラス外国ノ輸入ヲ仰ク重立タル品及ビ此輸入ヲ妨ク事能ハサル理由 88
    - [綿系紡績所設立計画概算] N 87
    - 洋式紡績機械ヲ内地ニ増設シテ輸入綿糸ノ防遏ヲ図ルハ目下ノ急務タル事 293
    - 織物改良ノ予算書 N 87
    - 織物改良意見 明治17年 京都織殿罫紙 270
    - 織物ニ係ル諸会社調書 N 289
    - 木綿呉服問屋織物品名概記 N 278
    - 高島嘉右衛門 富国強兵論 絹布税ニヨル国内消費抑制ト生糸輸出増進 明治18年1月 N 277
    - 絹布ノ課税ヲ不可トスルノ建議 N浄書 278

- 某意見書(絹布課税不可) N 2通 278
- 品川弥二郎建議 太政大臣宛 絹布課税不可 明治18年3月 N草稿・浄書 2通 277, 278
- 絹布税収入予算書 N 277
- 絹布税損得対照表 N 278
- 内地絹織物ニ影響ヲ及スヘキ重要輸入織物一覽表 N 277, 288
- 絹織業ニ係ル調書(草稿) N 277
- 各府県絹布製産額一覽表 明治11—16年 N 278
- [絹織]職工一日間働高及賃銭表 278
- 諸織物ノ景況 西陣織物・丹後縮緬・米沢糸織・奉書紬 附, 各一疋製造諸費用概算 277, 278
- [絹織物業者ヘノ質問及回答]1. 絹布及交織布ヲ製スル者ノ種別及各種ノ状態 2. 卸売人小売人製造人職業上ノ關係及其取引ノ方法等 15項目 N 278
- 紀州紹屋仲間之極 N 87
- 浜縮緬由来 N 87
- その他
  - 各府県陶磁器取調書 県内各地概況製造人別生産数量・価額 愛知・京都・大阪・兵庫・福井・佐賀・長崎・福島・岐阜・山口・島根・大分・静岡・茨城・長野・山形・岩手 N 279
  - 重立チタル製造物ノ盛衰并理由 尾州陶業・織物業金沢・高岡銅器 88
  - [各種製造所工人数・産出高・産出代価調]織物・紙・紡績・金属器・陶器
  - ・漆器 明治14—16年 N 88
  - 伊東長十郎他願書 長崎県令宛 煉炭製造方ニテ機械拝借願 附, 抵当物予算書等書類 明治17年6月 298
  - [蒸気機関ノ馬力及水力ノ馬力調] 296
- VIII その他勸業関係
  - 土族勸業資金
    - 太政大臣内達 農商務省宛 土族勸業資金支出ニ付 明治15年6月 294
    - 勸業委託金調書 委託勸業資金支出内訳 明治18年4月 N 294
    - 勸業資本金貸与調 静岡・滋賀・石川・山梨・富山・福井・三重・岐阜 N 295
    - 府県委託勸業資本金 東海・北陸2農区之部 295
    - 土族ノ勸業資本金トシテ支出スヘキ金額ノ件ニ付地方官尋問ノ際告答スヘキ要領 294
  - 共進会
    - 藤安喜左衛門(鹿児島)上申書 鹿児島県令宛 勸業物品縦覧売買所御開設之儀 明治14年 283
    - 五品共進会観覧申報 書記局第3・4課職員ノ共進会私評 N 10冊 276
    - 繭糸織物陶漆器共進会開場式農商務卿祝文案 明治18年3月 N 241
    - 中津宗高 繭糸外三品共進会報告書 附, 蚕糸組合準則案 N浄書 297
  - 実業教育
    - 河島醇 百世ノ治ハ学制ヲ改正シテ一國ノ思想ヲ一ニスルニ如カサルノ議 九鬼隆一・加藤弘之・福岡孝悌ノ朱批アリ 明治15年 283
    - 商務局長伺 商業生徒保護ノ儀 附, 保護規則 明治14年2月 288
    - 蚕糸協会及ヒ蚕事学校設立願書 明治18年 N 259
    - 市木某 学校設立募集金ノ趣意書 283
  - 救荒
    - [救荒事歴]柿本人麿他11名 N 87
    - 穂向屋集中憐農民詞 伊豆国君沢郡熊坂村 竹村平右衛門歌集中ヨリ 寅竇楼野紙 297
    - 東条琴台 補餓新書 明治18年5月 247
    - 金穀撰要集 常平倉・廻米・米相場等ニ関スル諸書抜書 N浄書 254
    - 登濟備考 247
    - [義倉・社倉等解説] N 297
    - 岡田篤治 橡実澱粉製造論 N 258
    - 秋田県書記官談話 花ノ方向ヲ見テ豊凶ヲ知ル事 249
  - 諸統計
    - 明治15年 農商務省歳出予算表 N 285
    - [貯蓄ニ関スル]諭言 N草稿 282
    - [国民等級別貯蓄推計] N浄書 290
    - 人民ノ生活 国民職業階層別生計費推計オヨビ開港以来流出正貨回復ノタメ必要ノ国民貯蓄額推計 N 290

- [農工商累年損益計算諸表雛形] N 293
- 身代限人員及ビ負債金高比較表 明治13—16年 N 297
- 全国犯罪者処刑人員 N 297
- 人目ト紙幣ノ比較 N 241
- 統計ノ効用ヲ諭告スルノ書 農商輩・工業家・森林所有主養樹園主薪炭商各宛 N 浄書 3部 247
- 山田孫三他 府県農産摘要編纂ニツキ意見 明治18年2月 N 258
- [府県庁諸掛事務分掌] N 267

## ● IX 海外調査・翻訳

- [諸国歳入比較] N 296
- [諸外国物産消費額] N 293
- 商務局 第二回勸業問題 世界各国公債増減 N 93
- 世界各国公債増減 N 浄書 293
- 世界進歩摘訳 諸外国經濟統計 N 262
- 英国商業保護ノ大要 N 93
- 仏国農商務省歳入予算表 93
- 独逸国農会ノ要旨 302
- 英倫農業会社准許状・内則・議定 N 287
- 仏国農務沿革史 小野清照訳 N 浄書 260
- 法朗西勸業銀行条例 オヨビ關係勅令 N 287
- 法朗西興業銀行条例 N 261
- 阿南日利興業銀行成規 287
- 阿爾日利興業(勸農)銀行成規 N 306
- 李国經濟會議設置ニ関スル勅令(訳)1880年 302
- 李国中央土地保信株式会社定款 N 287, 306
- 和蘭勸工会社沿革記 資金運用ノ部1 293
- 平山成一郎訳 パトワ養蚕実験規則(伊国) 259

## ● X 地方經濟

### ○ 畿内

- 京都府知事伺 大藏・農商務卿宛 物産改良ノ為メ銀行設立ノ儀 附, 同銀行組織・目的・補助 明治18年4月21日 K 朱注 265
- 京都製産会社規則 271
- 北垣国道(京都府知事)物産改良ノ為メ銀行設立ノ義ニ付伺 農商務卿宛 明治18年 K 241
- 近藤徳太郎(京都織殿)織物工場設立予算書 明治17年 織殿野紙 160
- 丹波国各郡長総代建議 京都府知事宛 水運ノ義ニ付建議 明治17年9月25日 K 2
- 大阪府 堂島 正米売買方[取調書] 272
- 播州葡萄園新設經費書類 N 259

### ○ 東海

- 三重県製茶会社事業ノ顛末及成績 明治17年10月 K 271
- 三重製茶改良会社規則草案 附, 直輸出製茶取扱規則 291
- 三重県茶業有志惣代願書 三重県令宛 製茶改良ニ付保護願 明治16年 286
- 岩村三重県令伺書 農商務卿宛 製茶改良保護願ノ義ニ付 明治16年 286
- 凶荒凶録頒布ニ際シ愛知県諭達 明治18年5月 295
- 愛知県各郡氣候不順ノ実況 N 251
- 愛知県氣候不順ノ景況 各郡氣候作柄報告 明治18年7月 250
- 愛知県三要点实施方案 管下各郡勤儉貯蓄・伍組規則 N 浄書 248
- 有限会社遠州物産商会規則 掛川銀行野紙 291
- 永峰弥告(静岡)建議 農商務卿宛 茶業上ノ件 明治17年12月 269
- 丸尾文六(静岡茶業取締所)建白 静岡県令宛 茶業上改良ノ義 明治17年11月 269
- 静岡県儉勤誘導内規及事歴 松島吉平・岡田良一郎・平野鱗三・斎藤忠三郎・青沼沃・小久保彦十郎・小柳津忠・祖父江重兵衛 K 295
- 静岡県各郡景況調 農工商事業ノ模様 民間生計ノ情態 氣候不順ニヨリ損害ヲ受ケタルモノ 客月以來ノ暴風雨ノ為メ損害ヲ受ケシ模様 右ノ外民間經濟ニ関シ必要ト認ムル事項 明治18年7月 K 252
- 静岡県各部氣候不順ノ景況 N 251
- 静岡県富士郡平垣村外7カ村常備貯穀取調書 N 251
- 静岡県富士郡戸長勸業委員協議会決議案 附, 富士協同会申合規約草案 明治18年7月 同郡野紙 246

- 奈良原繁 静岡県四大川ノ工事 N 93
- 山崎千三郎(掛川銀行)願書 静岡県令宛 製茶輸出為替ノタメ資金貸下願 明治13年12月 同行野紙 286
- 永峯弥吉(静岡県大書記官)演説 於郡長協議会 明治17年1月 283
- 静岡県富士郡疏水開墾関係書類 1. 主旨書 明治16年1月 2. 甲州本栖湖水量燧道堀割経費益米收穫租税等予算書 3. 有限責任墾田会社創立概則 291
- [静岡県引佐・鹿王郡]百ヶ年増殖学資金台帳 246
- 下山日布等(大石寺住職)風致官林御据置願 明治15年 286
- [千葉県]勸業会問題 241
- 千葉県 勸業会演説 K 241
- 千葉県令上申内務卿宛 利根川改修ノ件 明治16年1月 K 241
- 両総勸業諮問会惣代人[勸業御諮問答案] 明治18年2月 K 241
- 山口矯介編 山梨県甲斐国農産表 N図表 282
- 山梨県下製糸機械数 20人取以上・以下各工場数 明治6—16年 K 3
- 小作人取締ノ儀ニ付上申[山梨県] K浄書 3
- 身代限処分及出訴期限ノ儀ニ付意見上申[山梨県] K浄書 3
- 茨城県商業ノ概況 K 42
- [茨城県備荒儲蓄法改良意見] K 4
- 茨城県新治郡下志筑村農家一ヶ年出入調 K 4
- 人見寧 茨城県五工事建言 N 93

#### ○ 東山

- 群馬県各郡駅町村限繭生糸織物産額増殖見込高凡積 K 2
- 上毛蚕糸奨励会社資金貸付方法 297
- 上毛蚕糸奨励会社設立願 附, 同社定款草按 258
- 上毛繭糸改良会社関係書類 1. 生産出荷額 2. 糸ヲ改良スルニ就キ第一要スル所ノ点 3. 自用并ニ外国ニ費ス種紙ヲ十分ニ改良スルノ要点 4. 製糸予算 5. 繭糸改良会社創立目論見書活版 6. 同社役員出張所配置 7. 同社申合規則 明治13年 8. 明治11・12年間上毛生糸製出高及価格惣計比較表 9. 同社定款 明治13年10月 10. 加入社名・株数金高表 291
- 長谷川範七等 願書 横浜正金銀行宛 長野県直輸出生糸低利荷為替願 附, 信濃国器械製糸一覽表 明治16年6月 286
- 吉田景京(信濃生糸会社)報告書 前田正名宛 製糸資本高取調書 明治17年 同社野紙 285
- 長野県下ニ於テ到底維持ノ見込ナキ製造所[一覽]器械製糸場75 座繰製造所6 K・朱訂 3
- [岐阜県諸調査書類]諸会社一覽表・養蚕改良組合一覽表・管内著名物産高生糸・美濃紙・製茶・磁器・製傘・結城棧留編 明治14年(力) 285
- 岐阜県下養蚕家及収繭見積統計表 明治15年 286
- 岐阜県管内製糸器械場設置年数及釜数取調表 明治15年 286
- 熊谷孫六郎(岐阜生糸改良原社頭取)歎願書 岐阜県令宛 生糸為替金拝借 明治17年10月 271
- 濃飛生糸原社上願 正金銀行宛 低利荷為替金拝借願 明治16年6月 286
- 神戸弥助(濃飛生糸原社)歎願 農商務卿宛 明治16年4月 286
- 岐阜県管内土族生計総計総覽表 旧藩別ニ個人別職業・旧禄米・現在財産・歳入・住居・家族数等ヲ調査 266
- 岐阜県各郡長報告 前田正名宛 民間ノ景況 明治18年8月 各郡野紙 246
- 大津商工会議所答申書滋賀県令宛 目下商工業衰退ノ原因及ビ其実況並救治法 明治18年6月15日 295
- 籠手田滋賀県令意見書 内務卿宛 滋賀県製茶直輸出意見 明治13年 K 283
- 大津倉庫会社預米手形之方法 大津商工会議所野紙 271
- 滋賀県 水口村 第7米商社規則書 272
- 大津商工会議所会頭建議書写 大蔵卿宛 日本銀行大阪支店并ニ大津融通会社ノ実況 明治18年1月 294
- 蚕糸考略 埼玉県野紙 285
- 栃木県 下都賀・寒川郡農商工景況 附, 同郡農業会設置順序 明治17年12月 269
- 栃木県 安積郡勸業概況 同郡野紙 269
- 浜野伝十郎他(栃木)陳情書 前田正名宛 三島県令後任ノ件 明治18年1月 269
- 福島県勸業課 旧会津藩就産調 明治16年 285
- 築港ノ議[秋田県] 附, 各港輸出品数量・価格一覽 K 3

#### ○ 北陸

- 石川県興業銀行設立方案 附箋朱訂多 265
- [石川県各郡諸調査] 農工労働ノ時間 貧民ノ数オヨビ生活ノ実況 農産物ニ係ル入

費 虫害ノ景況 農家四種(地主・自作地主・自小作・小作)分合調一覽表 水産製造  
肥料販売価額調 鉦山試掘調 明治17年—18年 253

- 石川県令達郡区長宛 勤儉貯蓄誘導ノ事 明治18年5月12日 253
- 石川県令告諭第7号 勤儉貯蓄ノ事 明治18年5月12日 253
- 石川県官吏貯金内規則 附, 貯金取扱順序 明治18年3月10日 K 253
- 石川県告諭類 駅逋局貯金勸諭ノ件 明治16年—18年 253
- [石川県各郡勤儉貯蓄勸諭概況] 附, 郡町村貯蓄米金高調 明治18年7月 K 253
- 石川県令内達 救荒食物栽植勸諭 明治18年6月15日 K 253
- 石川県羽咋郡答申書 前田訓示ニ対スル郡長・郡書記・用係・戸長総代・勸業委員  
総代・有志総代各請書 明治18年8月 罫紙 243
- [济急趣意書ニ対スル石川県各郡区答申書] 金沢区・河北・能美郡 郡長以下請書  
济急施策上申其他 244
- 石川県鳳至郡答申書 同上請書 明治18年8月 243
- 石川県鹿島郡答申書 同上請書 明治18年8月 243
- 能登国四郡召集人名簿(於七尾光後寺) 鹿島・珠州・鳳至・羽咋各郡 明治18年8月  
22日 243
- 石川県珠州郡答申書 同上請書 附, 節儉法主意個条 郡罫紙 243
- 神野良他(石川県鹿島郡)济急上申書 前田正名宛 明治18年8月 253
- [石川県鹿島郡諸調査]郡下195ヶ村貧富割合 鹿島郡雜食表 253
- 石川県興業銀行設立方按 253
- [石川県]県下興業銀行設立之要旨 253
- 明治17年石川県諸港湾及河岸場船舶出入表 253
- 鹿島郡著名物産解説 253
- [石川県]鹿島郡農家概況附, 七尾町商況 253
- 能登国地峡開鑿意見書 明治18年7月30日 253
- 石川県下国立銀行表 明治18年7月 253
- [石川県]県資金貸与会社沿革現況調 蚕事会社 弘輸社 殖牛会社 原茂作(桑茶培  
養事業)金石開墾社 興産社 製糸会社 撚糸会社 燧木社 253
- 石川県勸業諮問会員氏名 253
- 石川県下組合設立業名表 253
- 石川県令願書 大蔵・農商務卿宛 金沢製糸社恩貸金延納ノ件 明治17年10月 K 269
  
- 金沢製糸社々中総代願書 石川県令宛 金沢製糸場營業推算書オヨビ貸金返済見  
込 明治17年10月 269
- 北陸繭糸改良本部規則[石川県] 附, 組合心得書 明治17年3月 K浄書 5
- 北陸繭糸改良本部規則 附, 北陸繭糸改良組合所在略図 明治17年3月 291
- 石川県陶銅漆器商工同盟規約書 各種・各郡区規約 K浄書 5
- 金沢商法会社・千秋組関係書類 米商店改正規則 米券雛形 定書 米仲買申合規則  
千秋組蔵元規則蔵元營業ニ関スル約定証書 明治7年 272
- [能登国製塩業再興ニ関スル書類] N浄書 269
- 山形県鶴岡米会所関係書類 米会所成立濫觴沿革ノ次第上申書 鶴岡歩座方定款  
規則概略書 当今申合規則 明治9年 272
- 福井県繭産額調 明治15年 K 42
- 山陽・南海
  - 高沢暉(岡山県令代理)伺書 農商務卿宛 錦莞莖専売ノ件 明治17年10月 241
  - 石渡正敏 和歌山県紀伊国網系ノ沿革 明治17年3月 N 269
  - 阿波国産藍取締方法沿革 K 269
- 九州
  - 九州地方甘蔗栽培一覽表 N 268
  - 九州地方甘蔗栽培一覽表 N浄書 293
  - [有田陶業資金貸与・官山貸下願一件書類] 明治13年 285
  - 皿山沿革記 285
  - 深川栄左衛門(長崎県)陶器製造見込案 明治13年 285
  - 鹿児島聯合共進会ノ際 集談会誌抜粹 沖繩ノ部 293
  - 伊集院兼盛(鹿児島)建白 鹿児島県令宛 土族牧羊ノ件 明治17年7月14日 269
  - 長尾景弼上申 鹿児島県令宛 山藍起業ノ件 附, 出藍栽培並ニ製造販売意見書  
269
  - 鹿児島県産茶古今實際 285
  - 鹿児島県各島砂糖蕃殖方法 285
  - 口之永良部島(鹿児島県)牧羊予算書 明治15年 285
  - 鹿児島県大隅国馭郡口ノ永良部島牧羊日誌 明治17年9月 269
  - 沖繩県甘蔗糖ノ説 263

- 西海農区報告第4・5号 沖縄県糖業 反別・間切別産額等 明治16年8月24・26日 2部 293
- 北海道
  - 函館県 明治16年水産収獲調ノ内正誤スベキ分 K 297
- XI 農商務省局長・次官当時資料
  - 官制改革
    - [農商務省官制・農務局事務分掌説明] N朱訂 299
    - 農商務省官制改正案並説明 N朱訂 300
    - 農商務省官等定員俸給人名表農務・水産・商務・山林各局 附, 明治23年俸給予算 301
    - 水産局処務沿革要領 N 301
    - 農商務省官制改正案 附, 同説明書 N朱訂多 301
    - 東京農林学校官制 301
    - [農商務省地質局廃止理由] N 301
    - [地形・地質調査]経費科目 明治19—22年度細目 N 304
    - 農務局臨時取調掛員名簿 308
    - 蚕茶課臨時取調順序 = 并担当別 明治22年8月 302
    - 水産局・山林局調査順序・掛員名簿・調査書目 N 308
    - 工務局臨時取調掛員名簿及調査書目 N 308
  - 農事調査事務
    - 前田農務局長[照会案]東京商工会他宛 農業現況調査協力依頼 明治22年6月6日 N 308
    - 岩村農商務大臣内示案 府県知事宛 臨時調査ノ件 明治22年6月12日 N 308
    - 前田正名演説 農務・工務両局臨時取調掛員ヲ会シ調査趣旨心得ヲ説ク 明治22年6月17日 N浄書 308
    - 前田農務局長臨時取調事務報告要旨 明治22年12月12日 N浄書 308
    - 前田正名演説 農務局臨時調査ノ要旨及順序 明治22年12月26日 N 315
    - 前田正名演説要旨 臨時調査担当掛員慰勞 農事調査抱負 明治22年12月19日 N 309
    - 農務・工務両局調査分担 N 315
    - [農事調査ニ関スル覚書] N朱訂 314
    - 農務局臨時調査功程(書目冊数) 明治22年12月12日 N 315
    - 農務局臨時調査功程(調査書目) 308
    - 農商務大臣内達案 府県知事宛 農事調査書式配布 掛員派出ノ件 明治23年1月9日 N 309
    - 農産調査心得及調査概目 i) 心得書 ii) 調査手續(地方庁・郡・町村・老農等・試験所等ニ対スル質問事項) 310
    - 調査巡回員心得 府県知事・職員ニ対スル口上要領 N 310
    - 地方派出調査ノ主旨 農学校卒業生ノミ派出ノ理由 N 310
    - 各出張掛員報告及ビ日誌 310
    - 村上要信畜産獣医両課将来調査ノ事項 明治22年11月21日 314
    - 畜産調査心得及調査概目 310
  - 調査書式
    - 農務・工務両局調査項目 N 308
    - 農業現況調査項目 302
    - 農事調査書式 i) ○○府県管内農事調査 ii) 畜産及獣医調査現況・沿革・参考・将来 309
    - 府県農事調査目次[解説] N 315
    - 農事調査項目 N 315
    - [農事調査]調査項目原稿 N 316
    - 調査書式原稿沿革・参考・将来主査原稿各種農畜産ニ関スル各府県調査サンプル K朱訂 317
    - 調査書式原稿 沿革・参考・将来 N浄書 3冊重複 318—320
    - 調査書式未定稿 項目書式ニ対スル付箋多シ N朱訂 2冊 321, 322
    - 調査書式未定稿 内容大阪府調査 N浄書 2冊 323, 324
    - 調査書式未定稿 完 大阪府項目ノミ N朱訂多 3冊 325—327
    - 調査書式印刷原稿 完 調査主眼——大阪府 N朱訂 328
    - 大阪府之部 農事調査 調査主眼 現況 沿革 参考 将来 畜産及獣医 市郡別調査 管内総覧 活版 10冊 329—338
    - 農事調査書式 府県管内農事調査 活版 339
  - 農務提要



- 農務提要目次 N 315
- 農務提要 第四施設項目 N朱訂 314
- 農務提要 農政施設ニ関スル調査 農政機関 農政施設 明治22年12月20日 起稿 314
- 農会主意書 高等諮問会組織提要 農会規則提要 支会規則提要 N浄書 306
- 施設要領 附, 方案農会主意書 高等諮問会組織提要 農会・支会規則提要興業銀行主意書 農区制 地方派出調査ノ主旨 N 313
- 施設要領一〔農商務省事業計画〕提要 第一整理 第二成績 第三調査 第四法律規則 第五諸設置及手段 2冊 N浄書 311, 312
- 調査要旨原稿 農政機関(調査 農区 会議 農会) 農政施設(諸法規 諸設置 保護奨励 手段) N浄書 314
- 調査要領 農政機関・農政施設ノ部 N朱訂 314
- 調査資料——法律諸設置ニ係ル見込書 明治22年11月16日 N 314
- 興業銀行主意書 地方興業銀行設立ノ必要 N浄書 306
- 蚕糸諮問会
  - 蚕糸諮問会答申要領 農商務大臣宛 明治23年4月3日 307
  - 田中甚平他6名〔蚕種組合〕規約要項 明治23年4月7日 N 307
  - 蚕糸業令(勅令案) 附, 細則(省令案) 307
  - 蚕糸業組合条例(法律案) 明治23年 N浄書 307
  - 蚕糸業組合例則及ヒ蚕種検査例則(省令案) N浄書 307
  - 蚕糸業組合調査摘 要準則発布ノ起因 組合設置ノ沿革 組合ノ現況 N 307
  - 桑園現況将来損益比較 N 305
  - 製糸上現況将来損益比較 N 305
  - 養蚕上将来(ノ希望)ト現況トノ損益比較 N 305
  - 蚕糸業組合中央部会委員建議書 農商務大臣宛 附, 蚕糸業組合規則意見書 明治21年2月 銅版 307
  - 岡毅〔蚕糸課主管事務改正新設件案説明〕 明治22年11月 N浄書蚕 314
  - 糸業諮問会略記 明治23年3月 N浄書 307
- その他
  - 農史農政編纂成績 302
  - 〔潮水浸入耕地ニ関シ〕大蔵省ノ質問ニ答ヘタル大要 N 305
  - 〔農作物品改良意見〕 N 305
  - 縮作ニ関スル作業ノ得失 N 305
  - 農家ノ欠点 N 305
  - 農業上ノ欠点目次 N 305
  - 〔改良ニヨル米麦繭増収可能量推計〕 明治21年 N 305
  - ケルネル, O. 古在由直他 米作肥料試験成績 N 305
  - ケルネル, O. 〔米・油菜肥料試験報告〕 明治22年 N 305
  - 〔牛馬改良意見〕 N 305
  - 外国種爪哇薯試作表 北海道・奈良 N 305
  - 船津伝次平 旧農学校本邦農業取扱建築ノ説明 N 302
  - 玉利喜造 農学部本年及将来執行ノ諸件 明治23年2月24日 N朱注 303
  - 松野石間 明治23年林学部業務予定 附同学部将来之方針 N朱注 303
  - 倉東隆与 明治23年度〔獣医学部〕ニ於テ実行スヘキ事項説明 附同学部将来之見込案 N朱注 303
- XII 諸氏意見書類
  - 松方大蔵卿演説筆記(於大蔵省) 明治16年12月10日 大蔵省野紙 283
  - 渡辺平四郎(愛知県勸業課)意見書 農商務省施策ニツキ 附, 興業意見余部下附願 明治18年1月 241
  - 公敬三(王子製紙)他歎願書写 印刷局ニ於テ普通印刷用紙発売差止メ願 明治18年3月 259
  - 〔山梨県ヨリ農商務省勸業方針ニ付異議具申〕 明治18年6月 K 247
  - 某意見書 農工商衰頹ノ原因 297
  - 農工論 農業偏重批判 N 241
  - 遠山矩道 經濟維持ノ説 明治17年10月 241
  - 横井時敬 処務上ノ意見 農政方針ニツキ意見 314
  - 榊原駒太郎 建言 民情視察使設置ノ儀 明治18年6月 297
  - 渋沢栄一 銀行者ハ殖産ニ注意セサル可ラサルノ説 第一銀行野紙 288
  - 工業保護論 N 283
  - 豊島住作 物価下落説 明治16年2月 288
  - 高木文平 世話問答 利子不平均ノコト 明治18年5月 258

- 水野行敏 鄙言二章 農工余論 N 247
- 鷹巢節義 請願 前田正名宛 全国農工商業視察委員制定ノコト 明治18年6月 249
- 田中惟寅(岐阜県可児郡)意見書 前田正名宛 不形氣挽回ノ論他 明治18年8月 246
- 事業程度ノ要 經濟計画ノ必要性 241
- 松野= 暴流論草稿 明治22年 302
- 今西直次郎 職工証明書二付意見 明治21年 302
- 九鬼隆一〔美術意見〕 N 93
- 大三輪長兵衛書翰 前田正名宛 木蠟輸出ノ件 明治14年2月4日 285
- 戸谷喜兵衛他2名建白 元老院議長宛 醬油製造營業ノ義ニ付 明治18年6月 265
- 山口透(岐阜県)意見書 前田正名宛 米納復活 公債利子引下 明治18年8月 N 246
- 山崎矩員(兵庫縣有馬郡長)上言 納稅引当特典之儀 明治18年6月 同郡野紙 295
- 遠藤吉平(函館)建議書類 農商務卿宛 俵作改正ノ件 明治16年 269
- 松田源五郎(長崎)建言 内務卿宛 附, 改正俵函 明治14年 269
- 田中弥七(京都府)建言 俵芭改良ノ件 明治17年10月 269

### ● XIII 前田正名演説・著述等

- 前田直輸出論
  - 前田正名 直接貿易意見一斑 仏訳文朱字書込 活版 340
  - Maeda, M. Essai sur le commerce direct. タイプ 341
  - 前田正名 直輸出論演説 於岐阜県 直輸出利害 大蔵省野紙 292
  - 前田正名 直接貿易演説始末 N朱訂 284
  - 前田正名建議 糸・茶・雜貨直輸出保護ノ件 N 233
  - 前田正名建議 直輸出商会保護ノ義 N 233
- 時論
  - 前田正名〔時論〕農商務省職員心得 明治18年 N 259
    - 風俗論 284
    - 党派論 284
    - 事業者ノ政府ニ立ツヘカラザル所以 284
    - 養給ノ典設ケザルベカラス 284
    - 目的論 284
    - 支那朝鮮ニ対スル日本ノ国是 284
    - 退官ノ理由 284
  - 〔清仏戦争ニ関スル所見草稿〕 N朱訂 93
  - 前田正名上書 品川農商務大輔宛 清仏戦争ニ際シ亜西亜政策ヲ論ズ 明治17年9月1日 N 233
  - 前田正名演説(於播州葡萄園) 葡萄増殖以テ富国強兵ニ寄与スベキ事 明治17年10月2日 N 233
  - 前田正名演説筆記(於播州葡萄園) 明治17年10月2日 293
  - 某意見書(前田正名力) 殖産興業・貯金預り法改良地方税軽減ノタメ吏員削減 N 242
  - 前田正名建議 富岡製糸場処分ノ件 N浄書 233
  - 前田正名演説ノ大意(於岐阜県大垣) 明治18年7月30日 N 246
  - 前田正名演説 貯畜・労働・節儉三大要点 N 242
  - 前田正名建議案 農家之困難ヲ救済スルノ議 利息制限・土地抵当流停止 明治17年 N 233
  - 〔前田正名祝詞〕松方正義宛 紙幣整理成功 N草稿・浄書3通 242
  - 前田正名 銀紙交換ノ盛挙祝辞 N朱訂 247
  - 〔演説草稿〕 勤儉貯蓄 245
  - 〔前田正名覚書〕 明治43年 1冊 354
- 著述
  - 前田正名 日本美談脚本 明治12年 284
  - 所見原稿 第二 第三 第四上・下 第五上・下 朱訂 6冊 342—347
  - 前田正名 所見 明治25年3月22日刊 和装・活版 348
  - 前田正名出張復命書 西郷農商務卿宛 欧州産業經濟事情調査報告 明治16年1月 N浄書 2冊 255, 256
  - 〔欧米行費用関係書類〕 欧米行諸費仕訳書 前田理事官并随員一名欧米巡回費用勘定 明治14年11月—16年1月 N 1冊 257

### ● XIV 実業団体運動他

- 前田正名 中央生糸貿易会社ノ設立ヲ必要ナリトシ関西九州当業者ニ宣言ス 明治29年2月 352
- 前田正名 五二会ノ目的 明治40年9月 352

- 前田正名 五二会商品取次所設立趣意書 附, 同日論見書 仮定款・販売所規則 大正3年 352
- 観商私見 未定稿 活版 349
- 五二会 趣旨大要 活版 352
- 五二会本部ヲ外国貿易機関ト為スノ趣意書(未定稿) 352
- 製糸工女取締法按 明治28年1月 活版 352
- 西本安太郎書翰 前田正名宛 石川県安原村村是完成報知 明治34年6月 353
- [全国著名実業家業種住所調]全国実業大会開催ノタメ 大正2年3月 K墨書・謄写各1冊 350, 351
- Comptes rendus des seances L'academie d'agriculture de France. Tome. 1. no. 21— 29. 1915. 355

#### ● 前田正名略年譜

- 『前田正名履歴』(『明治前期財政経済史料集成』第18巻所収), 『鉄鞍之響前田正名君』, 本間恒治『男爵前田正名君略伝』, 今野賢三『前田正名』などの伝記類, 前田の主宰した雑誌『産業』および本目録中の史料により作成した。
- 嘉永3年(1才)3月 薩摩藩士前田善安六男として誕生
- 安政5年(9才) 八木称平の門に入り洋学修業
- 慶応元年(16才) 長崎留学
- 慶応2年(17才)6月 ユニオン号問題薩藩使者に同行長州行
- 明治2年(20才)12月 仏国博覧会御用二付御雇外人モンブランに随行仏国派遣
- 明治2年(20才)3月 大学校より仏国留学生申付らる
- 明治8年(26才)6月 外務2等書記生, 仏国公使館在勤
- 明治9年(27才)11月 勸業寮御用掛
  - 12月18日 御用有之帰朝申付らる
- 明治10年(28才)3月 勸農局事務取扱
  - 6月25日 仏国博覧会事務官
  - 9月 三田育種場長
  - 9月 「三田育種場着手方法」を各府県に頒布
  - 10月 仏国行
- 明治11年(29才)6月26日 仏国博覧会事務官長
- 明治12年(30才)1月15日 大蔵省御用掛, 商務局勤務 秋 帰朝
  - 10月 「直接貿易意見一班」起稿 秋 「直接貿易意見書」上呈
- 明治13年(31才)1月14日 大蔵省書記局勤務
  - 10月5日 任総領事, 仏国巴里府在勤仰付らる(赴任せず)
  - 11月30日 叙従五位
  - 12月6日 叙勲五等
  - 12月 「直接貿易基礎確定ニ関スル三大要綱」政府へ提出
- 明治14年(32才)2月15日 内国博覧会御用掛
  - 8月6日 任大蔵大書記官
  - 10月 「直接貿易意見一班」刊行
  - 11月5日 任農商務大書記官次官兼大蔵大書記官理事官として欧州貿易視察命令
- 明治15年(33才) 凡そ11欧州都府市港視察
- 明治16年(34才)1月 病を得て帰朝, 復命書を農商務卿へ提出
- 明治17年(35才)1月 「興業意見」緒言起草
  - 3月 「興業意見」構想を西郷農商務卿に披瀝
  - 5月 「興業意見」地方調査第1回質問
  - 8月 「興業意見」未定稿(1帙17冊)150部印刷
  - 9月1日 「興業意見」未定稿(活版)を地方官へ配布
  - 11月22日 「興業意見」定本全31冊の見込をもって1000部印刷の件起案
  - 12月16日 「興業意見」未定稿(活版)回収依頼
  - 12月27日 廟議にて「興業意見・綱領」差替の上太政官允裁
- 明治18年(36才)1月26日 農商務省改革着手, 同省処務規程改正, 書記局に第4課設置
  - 1月31日 書記局第2・3・4課兼務
  - 5月29日 東海・北陸2農区巡回仰付らる
  - 5月30日 「済急趣意書」発表
  - 6月3日 文部省御用掛兼勤
  - 7月27日 亜細亜大博覧会組織取調委員仰付らる
  - 12月31日 非職
- 明治19年(37才)1月4日 文部省御用掛被免
  - 1月 京都移住
  - 3月 播州葡萄園及神戸阿利襪園経営を農商務省より委託せらる(明治21年2月私下

け)

- 10月16日 亜細亜大博覧会組織取調委員被免
- 明治21年(39才)6月29日 任山梨県知事
- 明治22年(40才)2月26日 任農商務省工務局長
  - 5月17日 農務局長兼任
  - 6月 農商務省農工務両局に臨時取調掛設置
  - 6月19日 叙勲4等, 賜瑞宝章
  - 8月14日 第3回内国勸業博覧会事務委員仰付らる
  - 10月30日 農務局長専任, 兼任東京農林学校長
- 明治23年(41才)1月 各府県へ「農事調査書式」配布
  - 1月16日 任農商務次官
  - 5月 農商務次官被免
  - 5月31日 任元老院議官
- 明治23年9月29日 貴族院議員勅選
  - 10月20日 元老院廃止により前官非職心得(明治26年10月19日非職滿了)
- 明治24年(42才)8月 静岡より産業運動遊説開始
- 明治25年(43才)3月「所見」刊行
  - 此年北陸行脚
- 明治26年(44才)3月 日本茶業会組織
  - 10月25日『産業』第1号発行
  - 11月 大日本農会幹事長
  - 12月「産業」誌上に郡村是設定提唱
  - 此年 奥羽行脚
- 明治27年(45才)4月15日 五品大会開会式演説(於京都)
  - 4月20日 五二会結成
  - 6月「産業」誌上に輸出税全廃論反対意見発表
  - 12月11日 全国実業各団体聯合大会開催
  - 明治27—28年 西日本行脚
  - 明治28年(46才)1月19日 全国農事大会議決事項に関し政府・貴衆両院へ建議書提出
  - 4月5日—7日 第2回全国農事大会監督
  - 12月10日 大日本農会幹事長辞任
- 明治29年(47才)1月21日—25日 第三回全国農事大会, 全国農事会中央本部幹事長に推薦さる
- 明治30年(48才)2月 各地実業会臨場中止声明
  - 2月『産業』第38号を以て廃刊
  - 5月28日 欧米旅行出発
  - 11月上旬 帰朝
  - 12月20日 貴族院議員辞任
- 明治32年(50才)4月 全国農事会本部監督, 同会実務より離れる
  - 11月 全国農事会々長
  - 11月 宮崎県北諸県郡庄内村開田工事着手
- 明治37年(55才)8月22日 貴族院議員再任
- 大正10年(72才)8月11日 依勲功特授男爵
  - 8月11日 死去